



平成31年4月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年3月8日

上場会社名 株式会社マツモト
 コード番号 7901 URL <http://www.matsumoto-inc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 敬三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 梅津 武

TEL 093-371-0298

四半期報告書提出予定日 平成31年3月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年4月期第3四半期の業績(平成30年5月1日～平成31年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年4月期第3四半期	987	2.5	627		605		627	
30年4月期第3四半期	963	0.0	672		649		677	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年4月期第3四半期	1,663.15	
30年4月期第3四半期	1,794.49	

(注) 当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施いたしました。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年4月期第3四半期	3,949	2,721	68.9
30年4月期	4,636	3,400	73.3

(参考) 自己資本 31年4月期第3四半期 2,721百万円 30年4月期 3,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年4月期		0.00		100.00	100.00
31年4月期		0.00			
31年4月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 4月期の業績予想(平成30年 5月 1日～平成31年 4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,850	3.4	50		20		40		105.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年4月期3Q	381,300 株	30年4月期	381,300 株
期末自己株式数	31年4月期3Q	3,835 株	30年4月期	3,835 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年4月期3Q	377,465 株	30年4月期3Q	377,491 株

(注)当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施いたしました。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断に基づくものであり、今後の経済情勢、事業運営におけるさまざまな状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。なお、予想の前提条件、その他関連する事項については、添付資料の2ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
(1) 部門別売上高並びに受注高及び受注残高	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成30年5月1日～平成31年1月31日）の経済情勢は、平成30年10～12月期の国内総生産（GDP）の速報値が年率換算で1.4%増と2四半期ぶりのプラス成長となり個人消費が持ち直し、内需が成長率の押し上げに寄与いたしました。一方、印刷業界におきましては、紙の国内出荷量が平成31年1月まで20ヵ月連続の前年割れとなるなど印刷需要の減少が明らかとなる中でさらに印刷用紙の値上げが打ち出され、大変厳しい状況となっておりまいた。

このような経営環境の下、当社の当第3四半期累計期間における業績は次のとおりとなりました。学校アルバム部門の売上高につきましては、この第3四半期までは卒業式後納品のアルバムや記念誌等となり、少子化の影響等による市場規模の縮小は続いておりますが、この時期の仕事量の確保につとめ、前年同期比3.0%増の436百万円となり、一般商業印刷部門の売上高につきましては、新規顧客の増加をはかり、前年同期比2.1%増の550百万円となりまして、全売上高は前年同期比2.5%増の987百万円となりました。

また、損益面におきましては、営業損失627百万円（前年同期比44百万円損失減）、経常損失605百万円（前年同期比43百万円損失減）、四半期純損失627百万円（前年同期比49百万円損失減）と損益改善いたしました。

なお、繰延税金資産につきましては、当第3四半期会計期間において、14百万円取崩いたし、上記のような損益となっております。

(季節変動について)

当社の年間売上高のおよそ73%を占める学校アルバム部門は卒業時期の2月、3月に売上が集中いたしますので、この第3四半期累計期間の売上高は年間売上高の4分の3前後にはなりませんし、損益につきましても固定費等の発生が先行いたしますので、第3四半期累計期間においては、現在のところ損失となることが避けられず、上記のような損益状況となります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における財政状態につきましては、総資産が3,949百万円と前事業年度末に比べ686百万円減少となっております。これは主として上記売上高の季節変動に起因する現金及び預金の795百万円減少および受取手形及び売掛金の180百万円減少、たな卸資産（「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」）の458百万円増加、減価償却等による固定資産の179百万円減少といった内容の変化はありますが、例年に比べ大きな変化はありません。

また、純資産は2,721百万円と前事業年度末に比べ678百万円減少しておりますが、これも同じく売上高の季節変動による当第3四半期累計期間純損失627百万円等による利益剰余金の減少665百万円等によるものであり、例年同様であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、概ね予想どおり推移しており、現時点におきまして平成30年6月8日発表「平成30年4月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年4月30日)	当第3四半期会計期間 (平成31年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,267,181	471,320
受取手形及び売掛金	314,055	134,037
商品及び製品	976	248,056
仕掛品	77,466	277,965
原材料及び貯蔵品	39,374	49,975
その他	10,916	23,297
貸倒引当金	△2,200	△3,900
流動資産合計	1,707,772	1,200,752
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	770,914	666,655
土地	929,190	929,190
その他（純額）	694,556	672,321
有形固定資産合計	2,394,660	2,268,167
無形固定資産		
	50,342	38,044
投資その他の資産		
その他	496,074	454,555
貸倒引当金	△12,800	△12,300
投資その他の資産合計	483,274	442,255
固定資産合計	2,928,277	2,748,467
資産合計	4,636,049	3,949,219
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	315,356	246,353
未払法人税等	14,974	11,292
賞与引当金	80,000	38,000
その他	295,623	405,787
流動負債合計	705,954	701,433
固定負債		
長期預り敷金	30,140	30,150
長期預り保証金	106,000	101,500
退職給付引当金	138,691	135,853
役員退職慰労引当金	234,043	236,136
資産除去債務	20,781	20,960
その他	-	1,580
固定負債合計	529,656	526,180
負債合計	1,235,611	1,227,614

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年4月30日)	当第3四半期会計期間 (平成31年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	929,890	929,890
資本剰余金	1,691,419	1,691,419
利益剰余金	702,798	37,269
自己株式	△17,217	△17,217
株主資本合計	3,306,891	2,641,362
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	93,546	80,243
評価・換算差額等合計	93,546	80,243
純資産合計	3,400,438	2,721,605
負債純資産合計	4,636,049	3,949,219

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成29年5月1日 至平成30年1月31日）	当第3四半期累計期間 （自平成30年5月1日 至平成31年1月31日）
売上高	963,518	987,276
売上原価	1,232,398	1,218,127
売上総損失（△）	△268,879	△230,850
販売費及び一般管理費	403,583	397,145
営業損失（△）	△672,463	△627,995
営業外収益		
受取利息	333	63
受取配当金	6,384	7,384
不動産賃貸収入	23,130	23,145
その他	2,837	3,378
営業外収益合計	32,686	33,972
営業外費用		
不動産賃貸原価	9,747	11,945
営業外費用合計	9,747	11,945
経常損失（△）	△649,524	△605,969
特別損失		
固定資産除却損	11,758	1,779
特別損失合計	11,758	1,779
税引前四半期純損失（△）	△661,282	△607,748
法人税、住民税及び事業税	5,578	5,681
法人税等調整額	10,540	14,352
法人税等合計	16,119	20,034
四半期純損失（△）	△677,402	△627,782

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 部門別売上高並びに受注高及び受注残高

①部門別売上高

期別 区分	前第3四半期累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成30年1月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成30年5月1日 至 平成31年1月31日)		増減金額	増減率	前事業年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)	
	金額	構成比率	金額	構成比率			金額	構成比率
学校アルバム	千円 423,895	% 44.0	千円 436,549	% 44.2	千円 12,654	% 3.0	千円 2,014,699	% 73.1
一般商業印刷	539,623	56.0	550,727	55.8	11,103	2.1	742,486	26.9
合計	963,518	100.0	987,276	100.0	23,758	2.5	2,757,186	100.0

②部門別受注高及び受注残高

期別 区分	前第3四半期累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成30年1月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成30年5月1日 至 平成31年1月31日)		前事業年度 (自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
学校アルバム	千円 1,573,686	千円 1,384,072	千円 1,599,560	千円 1,399,807	千円 2,017,213	千円 236,795
一般商業印刷	528,773	2,590	545,897	14,840	748,716	19,670
合計	2,102,459	1,386,662	2,145,457	1,414,647	2,765,930	256,465